

新型コロナウイルス感染症対策本部 第59回本部員会議
知事メッセージ（令和4年7月14日）

昨日、県内の新規感染者数が597人と過去最多、本日も556人と高い水準となっており、県内において感染が急拡大しています。

全国においても多くの地域で過去最多の新規感染者数が確認されており、県内及び全国の感染状況から、更なる感染拡大が懸念されます。

県では、こうした状況を踏まえ、医療機関との連携によるコロナ病床の増床など医療提供体制を強化し、また、保健所支援本部や保健所への応援職員を増員するなど公衆衛生体制を強化しています。

県民の皆様には、急激な感染者数の増加に不安を抱く方もいらっしゃると思いますが、県では医療提供体制、検査体制をしっかりと整えていますので、症状のある方は医療機関の早期受診を、感染に不安のある方は無料検査を受けて頂きますようお願いいたします。

また、手指衛生や換気、場面に応じたマスクの着用など、基本的な感染対策の一層の徹底をお願いします。

ワクチン接種希望の方は、早めの接種をお願いします。特に若い世代の皆様には、自分自身と大切な人の健康を守るために、ワクチン接種をお願いします。

事業所の皆様には、学校、教育・保育施設の休業などにより、保護者の方が希望に応じて休暇を取得しやすい環境を整えて頂きますようお願いいたします。

県民生活・県民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者は、業務継続計画（BCP）の点検を行い、事業を継続できる体制を整えて頂きますようお願いいたします。

県民の皆様には、基本的な感染対策を徹底するとともに、帰省や旅行、イベント参加の際には、事前のワクチン接種や検査を活用頂き、社会活動、経済活動を行っていきましょう。

令和4年7月14日
岩手県知事 達増 拓也

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの重症化率等について

	重症化率 (注1)		(参考) 致死率 (注1)	
	60歳未満	60歳以上	60歳未満	60歳以上
新型コロナ・ オミクロン株流行期 (注3、4)	0.03%	<u>2.49%</u>	0.01%	1.99%
新型コロナ・ デルタ株流行期 (注3)	0.56%	5.0%	0.08% (注2)	2.5% (注2)
季節性 インフルエンザ (注3)	0.03%	<u>0.79%</u>	0.01%	0.55%

※季節性インフルエンザはNDBにおける2017年9月から2020年8月までに診断または抗インフル薬を処方された患者のうち、28日以内に死亡または重症化（死亡）した割合である。新型コロナは協力の得られた3自治体のデータを使用し、デルタ株流行期の場合は2021年7月から10月、オミクロン株流行期の場合は2022年1月から2月までに診断された陽性者のうち、死亡または重症化（死亡）した割合であり、感染者が療養解除した時点、入院期間が終了した時点、デルタ株流行期の場合は届出から2ヶ月以上経過した時点又はオミクロン株流行期の場合は令和4年3月31日時点でのステータスに基づき算出している。年齢階級別の重症化率においても概ね同様の傾向が見られるが、比較する際にはデータソースの違いや背景因子が調整されていない点等に留意が必要。

(注1) 重症者や死亡者の定義については以下を参照。新型コロナと季節性インフルエンザの重症化の定義は厳密には異なっている点に留意。

新型コロナ：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000929082.pdf>

季節性インフルエンザ：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000906106.pdf>

(注2) オミクロン株流行期については3月31日時点の報告に基づき算出しており、特に致死率について過小である可能性がある。

(注3) 季節性インフルエンザ・新型コロナともに分母に未受診者が含まれないため、重症化（致死）率が過大である可能性がある。

(注4) オミクロン株の亜系統であるBA.2やBA.5の流行期データではない点に留意が必要である。

<出典>

第80回厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード

事務局提出資料 (<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000929082.pdf>)

第70回厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード

事務局提出資料 (<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000892299.pdf>)

第74回厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード

野田先生提出資料 (<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000906106.pdf>) を再集計

新型コロナウイルス感染症に係る病床確保計画について

【要 旨】

本県の病床確保計画における最大病床数については、昨夏の感染拡大を踏まえ 400 床としていたところですが、更なる感染拡大を見据え、関係医療機関等と調整の結果、**435 床**とします。

○ 新たな病床確保計画

新型コロナウイルス感染症に対応する病床の確保については、昨夏の感染拡大を踏まえた保健・医療提供体制の病床確保計画において、最大 400 床としていたところであるが、更なる感染拡大を見据え、関係医療機関と調整し、**最大確保病床を 435 床**とするもの。

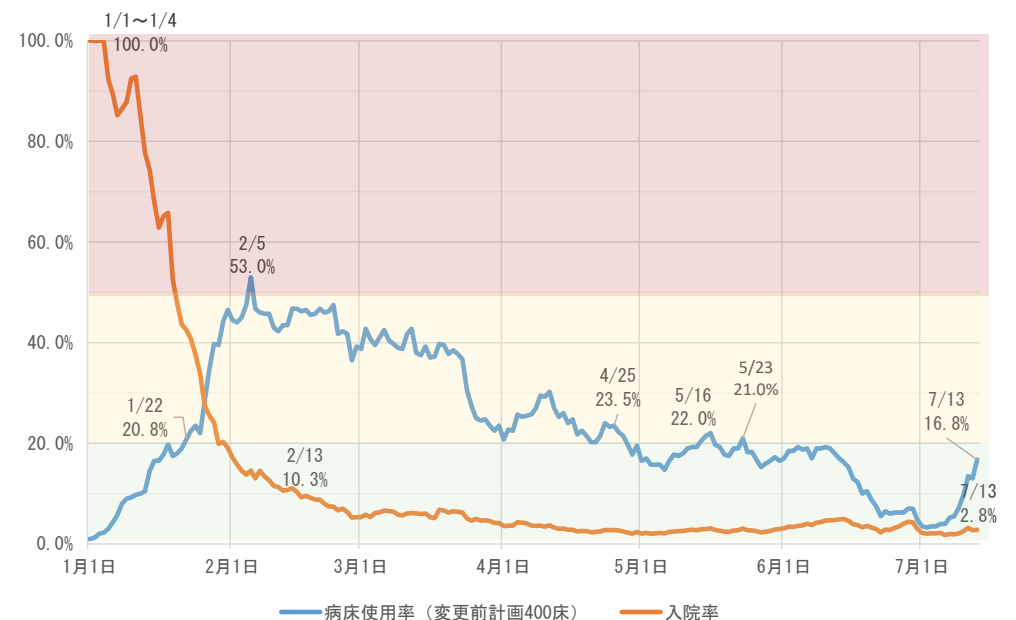
現在、病床使用率は 20%未満であるが、感染が急拡大していることから、引き続きフェーズ 2 として病床を確保しているところ。今後においても、感染の状況に応じて柔軟に病床を拡大し、医療の必要がある患者に適切な医療を提供していく。

○フェーズ毎の確保病床数・宿泊療養居室数（令和 4 年 7 月 14 日～）

	フェーズ 1 【発生初期】	フェーズ 2 【発生拡大期】	フェーズ 3 【まん延期】
確保病床※	201 床	325 床	435 床 (400 床)
軽症～中等症	169 床	291 床	401 床 (367 床)
重症	32 床	34 床	34 床 (33 床)
宿泊療養居室数	100 室	280 室	370 室
病床+居室 計	301 床・室	605 床・室	805 床・室
フェーズ切り替えのタイミング	20%未満 (目安:86 床)	概ね 20～50% (目安:87～217 床)	概ね 50%～ (目安:218 床)

※病床数については、感染状況を踏まえ関係医療機関との調整により変更があるもの
確保病床のカッコ内の数字は変更前

○令和 4 年 1 月 1 日以降の病床使用率、入院率の状況



岩手県新型コロナワクチンの集団接種の実施について（7月、8月）

1 接種の概要

接種日	予約受付時間	会 場	予定回数
7月30日（土）	10:00～12:30、14:00～16:30	ツガワ未来館アピオ	1,500 回程度
7月31日（日）	10:00～12:30		
8月6日（土）	10:00～12:30、14:00～16:30		1,500 回程度
8月7日（日）	10:00～12:30		
※ 土曜日午前に実施するなど接種時間を変更			計 3,000 回程度

2 使用するワクチン

(1) 武田／モデルナ社ワクチン

(2) 武田社ワクチン（ノババックス）

※アレルギー等が理由でファイザー社や武田／モデルナ社のワクチン接種ができないだけでなく、武田社ワクチン（ノババックス）の接種を希望する 18 歳以上の方が対象です。なお、4 回目は接種対象外です。

3 予約方法

岩手県予約コールセンター（0120-27-4009、9:00～18:00（土日祝日含む））

※ 7月15日（金）9時から接種日前日まで予約受付。

※ モデルナ 3 回目の方及び 4 回目の 60 歳以上の方は予約サイトでも予約可能。



※岩手県新型コロナウイルスワクチン接種予約サイト→

4 その他

接種後の副反応に不安を持つ方もいらっしゃることから、ワクチン接種に関する情報を正しく理解していただくよう、引き続き、県の専門相談コールセンター（0120-89-5670、土日祝日を含む 24 時間対応）において医学的相談に対応するとともに、ホームページや SNS を通じ、安全性や有効性、副反応に関する一層の情報発信を行っていく。

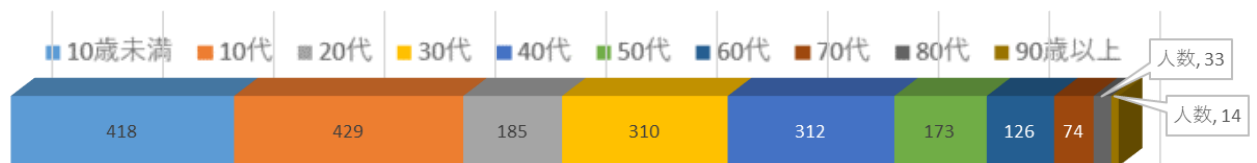
(参考 1) 年齢別の 3 回目接種率（7月13日（水）時点）

(単位：%)

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100～	全体
3回目接種率	46.5	55.7	58.1	67.5	80.1	86.0	94.9	92.0	96.6	94.4	73.2

※10代は、接種対象である 12～19 歳人口に対する接種率を記載。

(参考 2) 新型コロナ患者の年齢構成（7/7～7/13）



10 歳未満から 40 代までの患者数が約 8 割を占める